

住まいのかわら版

Vol.35

2025年7月号

OGIKEN

<発行>

株式会社 萩野建築企画

戸田市上戸田1-1-17

TEL.048-445-5277

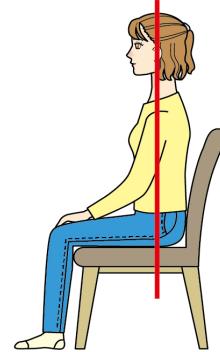
FAX.048-445-5865

姿勢を見直し、美しい姿を目指しましよう
姿勢が悪いと、見た目はもちろん、体にも様々な影響を及ぼします。
そこで、良い姿勢を保つヒントをご紹介します！

みなさまに暮らしと住まいを快適にするためのちょっと役立つ情報をお届けいたします。今回のテーマは「良い姿勢を保つ」です。座る時間やスマホを見る時間が長いと、つい姿勢が悪くなりませんか？姿勢が悪くなると、猫背やポッコリお腹の原因にも。そこで、良い姿勢を保つためのヒントをご紹介します。

良い姿勢で座ると 体への負担も軽くなる

椅子に座るとき、座面の前の方にお尻をついて、浅く腰かけ、背もたれに強くもたれかかっていませんか？これを「ずっこけ座り」とい、長く続けていると座骨ではなく、尾骨や仙骨で座るようになり、骨盤が大きく後傾した状態に。背筋が丸くなりやすく、自然なS字カーブが崩れてしまします。また、腰や肩、首だけではなく、腸にも負担がかかるほか、下腹部がポッコリ出でてしまいます。さらに、足を投げ出して座る、足を組む状態も骨盤がゆがむ原因に。

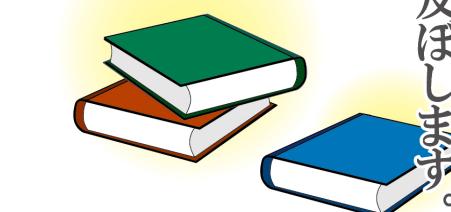


座面に対して骨盤が立ち、耳や肩、骨盤が一直線になっていることが意識できればなお良し！



立ったときの姿勢も 意識してみましょう！

このポイントを押さえれば、体への負担を減らせます。キツイなど感じたら、姿勢が崩れているサインです。



頭の体操

間違いさがしゲーム

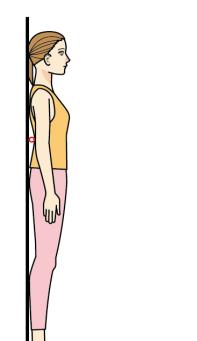
上のイラストで違うところが5箇所あります。
さあ！チャレンジしてみてね！

壁を使って姿勢のチェックもできます。やり方は、壁を背にして立ち、そのまま壁にくつつくように下がります。このとき腰と壁のすき間に手が入り、かかとが壁につかない、後頭部が壁につかない…ストレートネックということがわかります。

答えは裏面をみてね！

正しい座り方は
①座面に深く座る…椅子に座る前に前傾姿勢を取り、そのまま座面の奥にお尻だけ乗せる感じ
②ゆっくりと上半身を起こしながら背筋を伸ばし、背もたれには軽く触れる程度がベスト！

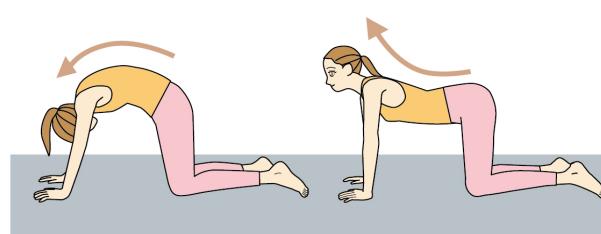
椅子に座るときのポインントは、
・耳・肩・腰・膝・くるぶしが一直線になるよう立つ
・肩の力を抜き、胸を軽く開く
・背中が反りすぎないよう注意する
・足裏全体で均等に体重を支える
・鏡でチェックしてみましょう。



腰と壁にげんこつくらいのすき間があり、かかとと後頭部が壁につかない…ストレートネック

お腹とお尻の筋肉を伸ばし、体の中心・重心となる位置を整えることで、自然と背筋が伸び、良い姿勢になります。手をお腹において、深呼吸をしながら少し力を入れて重心のトレッチも効果的。猫背には背中を伸

ばすストレッチがおすすめ。仰向けに寝て、丸めたタオルを肩甲骨の下あたりに置きます。両手を伸ばして頭の上で手のひらを合わせ、つま先と手を伸ばして気持ち良いところで1分ほどキープ。ぜひやってみてください♪



反り腰にはヨガの猫のポーズがおすすめ！四つん這いになり、両手は肩の真下に、両ひざは股関節の真下に置いて肩幅程度に開きます。息を吸い、吐きながらゆっくり背中を丸め、息を吸いながら背中を反ります。